

# おいさん山形

漁民と手をつなぐ広報誌

No. **339**

平成30年 / **3**月号

山形県漁業協同組合  
広報誌

港町さかたの

# 鯛



表紙を飾る写真は酒田市在住の山本さんが、「第57回私の街さかた写真コンテスト」で入選をいただいた写真です。水揚げされたばかりの鯛が光り輝き、選別する方々の手の動きからは浜の活気と躍動を感じる秀作です。

酒田の鯛と言えば「吾智（ごち）網漁業」ですが、「吾智網」（ごちあみ）とは、潮の流れや魚の習性、漁場などを知り尽くしたベテラン漁師さんならではの漁法で、「吾智」という名前の由来は、「吾」の「智慧」が必要という仏教用語に由来していると言われています。

それだけ、漁に精通している者でしか行えないということだそうです。（一部は長崎県水産部HPより引用）

# 平成29年度 地区座談会開催

平成29年度12月損益実績を踏まえた年間収支見込みについて、第6次中期経営改善計画書(案)について、競争力強化型機器等導入緊急対策事業及び水産業競争力強化漁船導入緊急支援事業について広く意見を承るため、2月24日から各支所を会場として地区座談会を開催しました。  
主なご意見・ご要望について掲載します。

## 鼠ヶ関地区

2月24日(土) 午前10時  
出席者40名(内女性部4名)

- Q 底曳網漁船の出漁日数が少ないのは、連続出漁して3日目になると魚屋が魚を買わなくなり出漁する気力がなくなることでも要因だ。なんとかならないか。
- A 販売会議等で検討していく。
- Q 除雪の対応を業者をお願いしてもらいたい。

A 港湾(酒田・加茂・鼠ヶ関)については、昨年11月に県にお願いし予算をとってもらった。来年度には港の除雪を行うこととなっている。

Q 昨年、上架場が壊れ、上架できないことがあった。脇にもう1本増設し、由良の船も使用することにしたらどうか。

A 由良の漁業者にも話をしたが、なかなかいい返事もらえない。



検討する。

Q 新人職員が配置され、ようやく慣れたと思うと異動となる。育てる意味でもあまり頻繁に異動させないようにしてもらいたい。

A ベテランが退職し、若い職員が半分となっている。迷惑をかけるないようにしていきたい。

## 温海地区

2月24日(土) 午後1時30分  
出席者16名(内女性部0名)

- Q 本年度の水揚げなら若い漁業者が漁業を継続できない。少しでも値が高くなるように活魚出荷を行っているが、現在自宅に活魚槽があるため、帰港後、港より自宅に魚を持ってきて活かし、出荷する時に港に持って行き出荷している。港に簡易的なものでもいので活魚施設を作ってもらえないか。また、仲買人が大口入札のサワラが刺身にならないものがあるということも聞いた。船別入札をできないか。

A 活魚施設については、前向きに検討したい。入札については、支所にて検討する。

Q 現在、水産試験場の隣に加工場を建設している。水産試験場より漁業者に開放すると言われており、海藻など多量に採れた時に加工してはと考えている。漁協ではそれを使用して指導する計画はないか。

A 現在、水産試験場から正式な要請はない。水産試験場と連携を取りながら検討したい。

Q 近年力キの実入りが悪い為、イガイを獲っている。イガイの



貝毒検査をもっと早くできないか。また、サイズの基準を設けてもらえればありがたい。

A 2枚貝の検査は、1回不合格になるともう2回検査になり2週間獲れない。隣の様子を聞きながら慎重に検査の時期を選んでいく。また、トラフグの産卵と重なる時期もあり慎重にならざるを得ない。サイズについては、以前キスを尺で測り大・中・小サイズを決めていたこともある。検討したい。

Q 以前は餌のエビを中国から取り寄せていたが、品質が悪いため、昨年より自分たちのツテで採った国内のエビを使用している。そのエビの陸送の手配、代金徴収等を漁協にお願いしたい。今後お願いしたい。

A わかりました。

### 吹浦地区

3月3日(土) 午前10時  
出席者16名(内女性部2名)

Q 中期計画だと4～5年後には、水揚げが26億円程度の見込みとなっている。組合員も1000人程度となり漁船漁業だけで経営を維持できるのか。加工事業を強化するとか漁協独自で考えて行かなければならないのではないか。

A 厳しいと思うが、今後支援事業、後継者育成等に力を入れ頑張っていきたい。加工事業はもちろんだが、購買も組合員だけではなく員外にも推進・供給している。漁協にはいろいろな事業がある。組合員はもちろん員外にも推進していきたい。皆様方からも協力して頂きたい。

Q 今、出刃包丁のない家庭も多い。小学校等に行き魚を捌くところを見せるなど魚の消費を増やすように、魚食普及活動も必要ではないか。

A 漁協だけではなく行政とも連携し検討していきたい。また、女性部の力が大きいのでご協力願いたい。

Q 女性部で道の駅に出店しているが、高齢により部員が減少し働く人が少なくなっている。漁

業者に部員になってくれる人がいればお願いしたい。

A 漁協からもお願いする。

Q 高齢化により組合員は減少している。後継者問題はもちろん今の事業をいろいろな角度から検討してもらいたい。昔みたくに水揚げ頼みではいけない。

A わかりました。



### 酒田地区

3月3日(土) 午後1時30分  
出席者22名(内女性部12名)

Q さかた市場に揚げる青魚は、大量に揚がった場合、2日目は量が半分になる。それでもスーパーに行くとき秋田・青森ものが安くない値段で出ている。大量に揚がっているのに地元に出てこない。消費者も安い時に安く買えない。流通が問題ではないか。

A スーパーは前日に注文が終わっている。当日大漁でも間に合わないこととなる。

Q マーケットの見直し等、抜本的に更地から考える時期ではないか。ネット販売、組織を活用した販売等全国情報も取り入れながら検討してもらいたい。

A ネット販売は、危険が伴うので慎重に考えなければならぬ。時代は変わってきており、市場も夜売りではなく朝売りも検討しなければ思っている。次の中期計画で販売の考え方、方向性を検討していきたい。

Q リース事業等、国からの情報をそのまま垂れ流すのではなく、行政と考えをまとめて情報提供してほしい。また、最近獲れる魚種が変わってきており酒田ではナマコが増えている。栽培センター、水試からの情報を咀嚼しながら提供してもらえればありがたい。

A 時代の変化が大きい。漁協として何ができるか検討していきたい。

Q 燃料代より箱代のほうが掛かる場合がある。使用後すぐに箱処理場で処理するのであれば質を落としても安い箱でよいのではないか。

A 以前、箱を入札し安いものに

したが、重ねると潰れてしまいが弱くて使い物にならなかった。由良ではプラスチックの箱に入れた後、戻す売り方も行っている。さかた市場でも現在検討中である。

Q 第1船溜まりのトイレに手洗い施設がない。不衛生であるので水道を引くように県・市に働きかけてもらいたい。トイレは市営、回りの道路は県道となっている。

A 機会をみて働きかけた。

Q 女性部員が高齢化により減少している。女性部は必要なのか。

A 必要な組織と認識している。来たる23日に女性部の総会もある。意向を聞いて理事会でも話し合いたい。

Q 街灯が点かないので修理してもらいたい。

A わかりました。



# 機器等導入事業・漁船リース事業の概要について

平成29年度補正予算が1月国会で成立、今年も機器等導入事業・漁船リース事業の予算措置がなされました。事業の概要については以下の通りですが、機器や漁船の更新をお考えの方、内容をもっと知りたい方は、最寄りの支所又は本所指導課までお問い合わせください。

|             | 競争力強化型機器等導入緊急対策事業  | 水産業競争力強化漁船導入緊急支援(漁船リース)事業   |
|-------------|--|---|
| 概要・支援対象者    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在設置している機器を更新する(被代替機器がある)こと。</li> <li>・漁業経営セーフティーネットに加入していること。</li> <li>・漁業関係法令(漁業法、漁業調整規則、海区漁業調整委員会指示、資源管理措置等)違反がないこと。</li> <li>・過去に同事業および漁船リース事業を利用していないこと。これから漁船リース事業の利用を考えている場合も同様。</li> <li>・省エネ機器等導入推進事業を利用した方で、耐用年数が経過していないこと。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・浜の活力再生広域プランにおいて、中核的漁業者として位置付けられた漁業者の収益向上に必要となる漁船(原則として中古船)をリース事業者が取得し、当該漁業者にリースする取組みを支援。</li> <li>☆中核的漁業者とは…個人経営者の場合、原則として55歳未満(後継者が確保されている場合は後継者が45歳未満)、その他に所得要件等があります。また、法人の場合、原則として償却前利益が確保されていること。</li> <li>・原則として中古漁船。但し、十分な努力を払ったにも関わらず必要とする漁船が調達できなかった場合、中古漁船の取得・改修費が新船建造費を上回る場合は新造が可能。</li> </ul> |
| 支援対象機器等・補助率 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・機器等の購入経費(消費税・工事費用除く)</li> <li>・エンジン類で連続出力UPまたは省エネ効果10%以上</li> <li>・揚網機、揚縄機、魚探、冷水機、ソナー、潮流計等(エンジン類で同型・同馬力、省エネ効果10%未満、サイドスラスタ、運搬車、レーダー、GPSプロッター等、被代替機がない機器は対象外)</li> <li>・上記購入経費の1/2以内(上限20百万円)</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・船体、係船装置、塗装、舵、マスト、主機関、補機関、燃料タンク、発電機、航海灯、集魚灯、レーダー、コンパス、無線機等。AISは必ず設置すること。</li> <li>・漁船の取得費・改修費の1/2以内(消費税除く)</li> <li>・リース契約を締結し、リース期間は法定耐用年数以上(融資償還期間を参考とする)。</li> <li>・途中解約は禁止。</li> <li>・借受者は善管注意義務をもって漁船を管理、維持管理の必要経費は借受者負担。</li> </ul>  |
| 目標          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業開始年度を含めて5年以内に漁業所得(個人)または償却前利益(法人)を10%以上UPさせる取組み目標が必要です。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・向こう5年以内に漁業所得(個人)または償却前利益(法人)の10%以上UPさせ、かつ、自力で時代代船の取得が可能となる内部利益の留保が図られる取組み目標が必要です。また、リース契約の翌年度以降は経営内容を毎年報告する必要があります。</li> </ul>  |

## 理事会情報

平成29年度 第8回 理事会議案  
 開催日…平成30年2月27日(火)  
 場所…本所 第一会議室

### 【協議事項】

- 1 貯金保険機構の立入検査に係る回答について
- 2 不祥事事件等対応要領の一部改正について
- 3 Fintech企業等との連携及び協働に係る方針(案)について
- 4 漁業経営特別支援対策資金受付期間(単独融資)の延長について
- 5 貸付金の審議について
- 6 定年退職再雇用の待遇(呼称)について

### 【報告事項】

- 1 平成30年1月末現在の収支状況について
- 2 平成29年12月末現在における貸付金の状況について
- 3 平成29年12月末現在における資金運用状況について
- 4 平成29年12月末現在における余裕金の運用状況について
- 5 平成29年度第3四半期における販売促進活動について
- 6 平成29年度第3四半期の「庄内海丸」の収支について
- 7 コンプライアンス推進委員会の開催について
- 8 組合員の加入・脱退及び減資について
- 9 その他

● ころ！着ろ救命胴衣！叱ってくれで、もっけだ！

# 休眠預金等について

平成30年1月1日より、休眠預金等活用法が施行されたことに伴い、下記のとおりお知らせいたします。

## Q1 「休眠預金等」とは、どのような預金ですか。

A 「休眠預金等」とは、10年以上入出金等のお取引（「異動」と呼びます。Q4をご覧ください。）がない預金等をいいます。

2009年1月1日以降に異動のない預金等が原則として対象となります。

## Q2 「休眠預金等」になると、どうなるのですか。

A 所定の機関に移管され、民間公益活動に活用されます。なお、休眠預金等となった後も、引き出すことが可能です。

## Q3 休眠預金等になりうる「預金等」の種類を教えてください。

A 休眠預金等になりうる「預金等」とは、預金保険法、貯金保険法の規定により預金保険、貯金保険の対象となる預貯金などです。具体的には、普通預金だけでなく、定期預金・貯金、定期積金などが対象となります。

一方で、特定の目的のための預貯金や、障がい者のためのマル優の適用となっている預

貯金など預金保険制度の対象とならない預金などは対象外です。

詳しくは、窓口にお問い合わせください。

## Q4 「異動」とは何ですか。例えば、通帳の記帳は異動に該当しますか。

A 「異動」とは、預貯金者などの方が今後も預貯金など利用する意思を表示したのものとして認められるようなお取引などを指します。全金融機関共通の異動事由と、各金融機関が行政庁から認可を受けて異動事由となるものがあります。

当組合は、通帳の記帳については異動事由として行政庁より認可を受けております。

## Q5 自分の預貯金等が休眠預金等になっているかを知るにはどうすればよいですか。

A 窓口にお問い合わせください。なお、休眠預金等は、2019年1月1日以降に発生することとなります。

# 漁船セーフティラリーみちのく2017の実施結果について



第二管区海上保安本部では、漁船及び漁業者の事故減少を目的として、平成29年10月1日から12月31日までの3ヶ月間、東北6県で実施した「漁船セーフティラリーみちのく2017」の実施結果を発表しました。

その結果、山形県から参加した8組合の結果は下表のとおりで、飛鳥支所・吹浦支所・由良総括支所・豊浦支所・念珠関総括支所・温海出張所が無事故を達成しました。

また、飛鳥支所・由良総括支所・念珠関総括支所が年間無事故、豊浦支所が3年間連続無事故を達成しました。



|         | 平成29年    |
|---------|----------|
| さかた総合市場 |          |
| 飛鳥支所    | 年間無事故達成  |
| 吹浦支所    | 期間無事故達成  |
| 由良総括支所  | 年間無事故達成  |
| 豊浦支所    | 3年間無事故達成 |
| 加茂出張所   |          |
| 念珠関総括支所 | 年間無事故達成  |
| 温海出張所   | 期間無事故達成  |

期間中又は年間を通して無事故を達成した組合に対しては、酒田海上保安部長から無事故認定証及び無事故達成証（ワッペン）が交付されました。

今年も仲間同士の「安全操業」「安全運航」の声かけにより、無事故を目指しましょう。

● なんぼ強がっても 海とかあちゃんには勝てないんだなあ

# ～まだ まだ知りたい! Part2 サメのこと～



1月号でもサメの利用の話をしましたが、2月23日に鶴岡市由良コミュニティセンターで国立研究開発法人水産研究・教育機構中央水産研究所 大村流通加工グループ長を講師に「サメ類の臭気発生メカニズムと鮮度保持に関する勉強会」が開催されましたのでその内容をご紹介します。

まず、サメの臭いの成分は、尿素とトリメチルアミンが微生物や化学反応などによって生成されるものです。この両者は、海水と体内の水分バランスをとる浸透圧調整にかかわっている成分のためサメにとっては必要な成分です。サメの臭いと鮮度の関係として、

ヨシキリサメのK値（鮮度指標として体内のエネルギー物質と分解物の比率を表したモノ）とアンモニア発生量の関係を調べたところ、時間がたってもK値は一定のためアンモニア発生量との相関がみられなかったようです。すなわち、サメの体内のエネルギー物質の分解が遅いため、K値では鮮度評価ができないということでした。結局のところ、鮮度については、人間の感覚で評価されるもののような段階での取扱が有効か、まだわからない未知の分野です。

ヨシキリサメの味の評価として、刺身やしゃぶしゃぶ、サメ節、シヤクナゲットなど食品開発をしている地域もあり、味についてはヒラメに似た食感があるとのこと。機能性成分としては、軟骨コラーゲンやコンドロイチン硫酸が知られており、人の食用以外にもペットの高齢化にもなつてペット需要もあるようです。

サメ被害軽減につながる情報については、現在情報収集中ですが、サメ被害軽減技術について翻訳作業中ですので、次回には紹介したいと考えております。

山形県水産試験場 海洋資源部

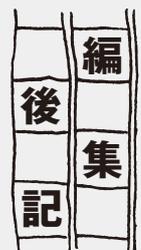
板本 健児

## 人事異動のお知らせ

全国合同漁業共済組合山形県事務所

◆異動(平成30年2月1日付〔 〕は旧所属)

佐藤 公一 山形県事務所副所長  
兼秋田県事務所副所長  
(山形県事務所副所長)



○日を追うごとに気候が穏やかになり、親しい方との別れに寂しさを覚え、新たな出会いや新たな生活へ不安まじりの期待に胸を膨らませる季節が今年もやってきました。

○入組当時、先輩職員から「年が明けるとタラに始まって、ヤリイカ、サメ、サクラマスが揚がって春が来るものだ」と聞き、言葉の響きに感動した覚えがあります。また、生きて揚がるヤリイカ、競売のタナ

いっばいに並べられた銀色のサクラマスに驚き、また、その美味しさにも感動しました。海は偉大です。それも今となつては昔前の話し。あの魚とあの頃の私の心はどこに行つたのでしょうか。

○今年北陸で型の良いイワシが大漁と聞きます。食用としてだけでなく、確保に苦慮している餌料としての活用も可能です。本県への来遊に大きく期待が膨らむところです。

○年度末は様々な会合に追われ初心を忘れがちです。初心忘れるべからず、驕らず高からず、新年度へ向けて心を新たに、感謝の気持ちを忘れずに何事にも邁進していきたいものです。為せば成る。行動しなければ何も生まれません。

○すいさん山形は、表紙にある通り「漁民と手をつなぐ広報誌」です。組合員にとって有益かつ鮮度の高い紙面づくりを心掛けてまいりますので、今後もご愛読をお願いいたします。

指導課長 佐藤 健

● 着ててよかったはよく聞くけど 着なきゃよかったは聞いたことないんだよなあ

# 水揚情報

平成30年2月28日現在

(単位：千円)

| 区分       | 支所別   | 水揚合計             | 水揚地内訳          |               |                  |                |                |                |               |                |
|----------|-------|------------------|----------------|---------------|------------------|----------------|----------------|----------------|---------------|----------------|
|          |       |                  | 吹浦             | 飛島            | 酒田               | 加茂             | 由良             | 豊浦             | 温海            | 念珠関            |
| 1月末迄水揚累計 |       | 2,901,479        | 93,356         | 87,570        | 1,603,195        | 144,926        | 299,533        | 183,575        | 36,512        | 452,812        |
| 月間水揚     | 県内船水揚 | 136,700          | 7,454          | 7,433         | 33,941           | 2,307          | 19,294         | 10,715         | 1,099         | 54,457         |
|          | 県外船水揚 | 5                | 0              | 0             | 5                | 0              | 0              | 0              | 0             | 0              |
|          | 合計    | <b>136,705</b>   | <b>7,454</b>   | <b>7,433</b>  | <b>33,946</b>    | <b>2,307</b>   | <b>19,294</b>  | <b>10,715</b>  | <b>1,099</b>  | <b>54,457</b>  |
| 前年同月水揚   |       | 107,527          | 6,650          | 6,204         | 29,724           | 1,191          | 14,264         | 10,487         | 590           | 38,417         |
| 本年度水揚    | 県内船水揚 | 2,309,652        | 100,810        | 95,003        | 921,660          | 147,233        | 317,646        | 194,290        | 37,611        | 495,399        |
|          | 県外船水揚 | 728,532          | 0              | 0             | 715,481          | 0              | 1,181          | 0              | 0             | 11,870         |
|          | 合計    | <b>3,038,184</b> | <b>100,810</b> | <b>95,003</b> | <b>1,637,141</b> | <b>147,233</b> | <b>318,827</b> | <b>194,290</b> | <b>37,611</b> | <b>507,269</b> |
| 前年度水揚累計  |       | 3,497,931        | 119,271        | 103,423       | 2,021,941        | 132,050        | 305,321        | 205,249        | 66,074        | 544,602        |
| 増減       |       | -459,747         | -18,461        | -8,420        | -384,800         | 15,183         | 13,506         | -10,959        | -28,463       | -37,333        |
| 本年度水揚計画  |       | 2,900,000        | 120,000        | 105,000       | 1,375,000        | 128,000        | 313,000        | 209,000        | 72,000        | 578,000        |
| 達成率      |       | 104.7%           | 84.0%          | 90.4%         | 119.0%           | 115.0%         | 101.8%         | 92.9%          | 52.2%         | 87.7%          |

## 今あがっている魚 - 2月のベストテン - 前年対比 増↗減↘変らず→

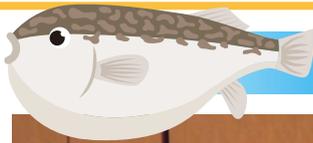
| 水揚金額(千円) |          |        |  | 漁獲量(kg) |     |          |         |  |   |
|----------|----------|--------|---|---------|-----|----------|---------|---|---|
| 1        | たら       | 60,273 |   | ↗       | 1   | たら       | 162,899 |   | ↗ |
| 2        | たい       | 8,084  |   | ↗       | 2   | はたはた     | 19,165  |   | ↘ |
| 3        | はたはた     | 7,795  |   | ↘       | 3   | やりいか     | 11,450  |   | ↗ |
| 4        | ほっこくあかえび | 7,624  |   | ↗       | 4   | たい       | 10,319  |   | ↗ |
| 5        | やりいか     | 7,116  |   | ↗       | 5   | さめ類      | 8,198   |   | ↘ |
| 6        | ひらめ      | 7,067  |   | ↗       | 6   | ほっこくあかえび | 6,668   |   | ↗ |
| 7        | あわび      | 4,785  |   | ↗       | 7   | ほっけ      | 5,900   |   | ↗ |
| 8        | たこ類      | 3,341  |   | ↗       | 8   | ひらめ      | 5,208   |   | ↗ |
| 9        | ずわいがに    | 3,330  |   | ↘       | 9   | あんこう     | 5,203   |   | ↗ |
| 10       | あんこう     | 2,808  | ↗   | 10      | たこ類 | 4,585    | ↗       |   |   |

平成30年1月号に掲載しました内容に誤りがありました。お詫びして、次の通り訂正いたします。

## 今あがっている魚 - 12月のベストテン - 前年対比 増↗減↘変らず→

| 水揚金額(千円) |          |         |  | 漁獲量(kg) |      |          |         |  |   |
|----------|----------|---------|---|---------|------|----------|---------|---|---|
| 1        | するめいか    | 128,831 |   | ↘       | 1    | するめいか    | 222,815 |   | ↘ |
| 2        | ずわいがに    | 23,875  |   | ↗       | 2    | たい       | 25,861  |   | ↗ |
| 3        | たい       | 17,739  |   | ↗       | 3    | ぶり・いなだ   | 25,520  |   | ↘ |
| 4        | はたはた     | 13,004  |   | ↘       | 4    | たら       | 15,977  |   | ↘ |
| 5        | さけ       | 11,332  |   | ↘       | 5    | さけ       | 12,667  |   | ↘ |
| 6        | ほっこくあかえび | 10,555  |   | ↗       | 6    | はたはた     | 11,969  |   | ↘ |
| 7        | たら       | 8,561   |   | ↘       | 7    | べにずわい    | 11,100  |   | ↘ |
| 8        | ぶり・いなだ   | 5,213   |   | ↘       | 8    | ほっこくあかえび | 8,089   |   | ↗ |
| 9        | ひらめ      | 3,642   |   | ↗       | 9    | ずわいがに    | 4,806   |   | ↗ |
| 10       | あんこう     | 2,413   | ↘   | 10      | あんこう | 3,467    | ↘       |   |   |

● 孫が『元気なじいじ』の帰りを待ってます



## 山形県トラフグ研究会

# 全国交流大会で実践発表



3月1日～2日、第23回全国青年・女性漁業者交流大会が東京のランドアーク半蔵門で開催され、県内から「山形県トラフグ研究会」が漁業経営改善部門に出場しました。研究・実践活動成果を会長の五十嵐健生氏（海生丸、由良漁港所属）が発表しました。

審査員からは「放流活動や地元飲食店と協力した地消の取組が『おばこサワラ』の時よりステップアップしたように感じられる」との評価をいただいたものの、強敵揃いのこの部門。農林水産大臣賞は三重県のアサクサノリ養殖復活に向けた取組が受賞しました。しかし、発表に向けて成果と課題を検証し直したことは、会にとって有意義な時間となったようです。

## 「浜の母ちゃん加工研修会&料理教室」を開催しました!



2月8日(休)由良コミュニティセンターで、女性部員を対象に加工研修会および料理教室を開催し、多くの方から参加いただきました。

研修会では、福島県相馬双葉漁協女性部鹿島支部から講師をお招きして、6次化商品開発について講演をいただきました。講演後は活発な意見交換が行われ、中には「手取りはどれくらいですか?」といった素直な質問も飛び出しました。



料理教室では庄内浜文化伝道師協会の石塚亮会長（料理宿坂本屋）から、アンコウ汁の調理実演をしてもらい、出来上がった料理を皆で美味しくいただきました。プロのアンコウ汁は家庭とはまた違った味わいで、今後のレシピの参考になったのではないのでしょうか。

県では来年度も浜の母ちゃんを取り組みを応援していくための研修会を企画しますので是非ご参加をお待ちしております。

庄内総合支庁水産振興課 水産業普及指導員 工藤 充弘

### 新会長紹介コーナー



山形県漁協青壮年部連絡協議会

五十嵐 久 満

1月23日に開催されました総会において会長に選任されました五十嵐久満です。

念珠閣総括支所に所属する三和丸の乗組員として、底曳網漁業に従事しております。

漁青連会員並びに関係各位にご指導・ご協力をいただきながら、放流事業等に取り組んで参りたいと考えておりますので、よろしくお願いたします。



山形県沿岸青年漁友会

佐藤 清 樹

このたび山形県沿岸青年漁友会の会長に就任しました佐藤清樹です。

念珠閣総括支所所属に所属し、父が営む清徳丸で底曳網漁業に従事しております。

レクレーションや研修会を行ないながら、会員相互の親睦を深め、水産関係団体との連絡協調に努めています。今後もより一層の水産業界の発展に尽力いたしますので、関係各位のご指導、御鞭撻のほどよろしくお願い致します。